

【請願事項】

1. パーキンソン病の完治療法を確立するため、原因究明と再生医療・遺伝子治療などへの研究・開発をより一層推進するための支援をしてください。
2. パーキンソン病に付随して発生する傷病については、診療科目に関わらず医療費助成の対象であることを、関係医療機関に周知徹底を図ってください。
3. 特定医療費(指定難病)受給者証の交付申請手続きの簡素化による、患者・家族の負担軽減を図ってください。

【全国パーキンソン病友の会の思い】

パーキンソン病の患者と家族が友の会を立ち上げて 50 年を迎えます。

残念ながらこの 50 年では、発病の根本的な原因は解明されませんでした。私たち友の会は、患者会として研究者の方々の完治療法の研究・開発に積極的に協力し、支援して参りたいと決意しています。

この思いを国会に届けるために、皆様の署名へのご協力をお願い致します。

== 署名時の注意点 ==

- (1) 自筆でご記入願います。
- (2) 住所は番地まで記入してください。同上や〃は無効になります。
- (3) 代筆の場合は、お願いした方の印を押してください。
- (4) ボールペンまたはサインペンで記入してください。

氏名	住所	代筆印	募金
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		
	都・道 府・県		

個人情報の取扱い

ご記入いただいた氏名・住所につきましては、国会請願以外の目的に使用することはありません。

署名用紙は国会閉会后、表紙のみを残して溶解処分されます。

パーキンソン病治療研究支援及び医療費助成制度の改善を求める請願書

2025年 月 日

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

請願団体 一般社団法人 全国パーキンソン病友の会
(住所) 東京都中野区沼袋 4-31-12
矢野エメラルドマンション 306号室

請願人氏名



(住所)

他 筆

紹介議員



【請願要旨】

パーキンソン病は、341疾病ある”指定難病“の一つで、進行性の神経変性疾患です。パーキンソン病には根本的な治療法はなく、薬物療法を中心とした現行の治療では、疾患自体の進行を抑制することができません。

多能性幹細胞(iPS細胞、ES細胞)を用いた再生医療や遺伝子治療との融合による次世代医療の実現は、私たち患者にとって待ちこがれていることであり、その実現には、国による支援無くしてはあり得ないことです。国内には、その他多くの研究者の方々が、パーキンソン病の完治療法の研究をされています。そのような方々にも国の支援が届くような取り組みをお願い致します。

パーキンソン病には、自律神経症状(便秘・排尿障害など)、精神症状(無感情・抑うつなど)、睡眠障害、姿勢障害(腰曲がり・すくみ足など)など、身体的に様々な症状が伴います。担当診療科を受診しても医療費助成の対象かどうかの判断は、医師によって異なり、対象とならないことが多々あります。助成制度の正しい理解と運用を関係医療機関に周知徹底をしていただき、患者の経済的負担の軽減を図ってください。

パーキンソン病は進行性の病気であり、症状が改善されることはありません。しかし、特定医療費(指定難病)受給者証の交付申請は毎年となっています。患者・家族にとってこの申請費用と手続きは、大きな負担となっています。毎年の更新を改めるなど制度の見直しを図り、改善していただきますようお願い致します。